



事業名	市民太陽光発電「てるてる発電所」10周年記念セミナー
実施日時	平成26年10月19日 13:00～15:00
主催者名	NPO法人ひまわりの種の会・札幌市円山動物園
実施場所	札幌市円山動物園 動物科学館
参加人員	80名
実施の様子	<p>【「てるてる発電所設置」の取組みについて】NPO法人ひまわりの種の会</p> <p>さっぽろホワイトイルミネーションイベントの明かりを太陽光発電で灯す活動を2001年から始めた。その活動を通じて、期間限定ではなく常設で市民の手による太陽光発電設備の設置はできないか、という声が寄せられた。</p> <p>そこで、多くの市民が共有できる公共施設として札幌市円山動物園のご協力を頂き、市民太陽光発電所を設置する運びとなった。</p> <p>動物園は自身の子供時代から今の家族を含めてお世話になっている施設。ファミリーが動物を通じて地球環境を考えることが出来る施設であり、その施設の電気の一部を自然エネルギーで賄うことにより、微力ながら未来の子どもたちや生き物が生活する地球環境の保全に貢献したいという思いを円山動物園様にご理解いただいた。</p> <p>費用は工事費を地球環境基金助成金で設置をし、太陽光パネルは市民と企業の寄付により購入。当時は太陽光発電に対する理解が浸透されてはならず、お金を集めることに苦労をした。</p> <p>市民の手による太陽光発電所を設置するために「てるてるプロジェクト」を提案。プロセスとして、理解と協力を頂くために工夫を凝らしてイベントを実践した。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>「札幌から発信しよう！自然エネルギーのある暮らし」 フォーラム開催</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「おひさま縁日」 環境広場さっぽろ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「太陽力」 札幌ファクトリーイベント</p> </div> </div>



「ソロンと結ぶ自然エネルギーの架け橋」

ZOO〜となかよし



「タイムカプセルにお手紙」

〜10年後のわたしへ〜



「ポスターお絵かきコンテスト」

様々な取組の過程で多くの

方々のご協力をいただき、市民太陽光発電所「てるてる発電所」を設置するにいたり
ました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。

設置後は太陽光発電設備を活用して環境教育のイベントを実施している。

札幌市環境局様、札幌市円山動物園様、多くの市民の皆様にも多大なるご理解とご協
力を賜り深く感謝申し上げます。

人々と動物に多くの幸せが訪れることを祈念いたします。



「てるてる発電所」

設置のために
寄付頂いた方
のお名前パネル

「てるてる発電所」発電パネル

セレモニー当日 3,7 k w/h 発電中



【札幌市円山動物園次世代エネルギーパークの取組み】

札幌市環境局環境都市推進部エコエネルギー普及推進課 藤原 紀昭様

「動物も人も長く地球で暮らしてゆくためのひとつの提案」というてるてるプロジ
ェクトのコンセプトを「札幌市次世代エネルギーパーク」に引継ぎ、平成 20 年 6 月
に資源エネルギー庁の認定を受けた。平成 23 年 11 月"地球の命とエネルギーにふれ
る次世代エネルギーパーク円山エコ zoo"がオープン。

動物科学館はじめ、エゾシカ・オオカミ舎、アジアゾーン、は虫類・両生類館、レ
ストハウスなどで、様々な新エネルギー設備が間近に見ることができる。

札幌市の太陽光発電の歩みとして、市有の施設では平成 16 年度 86kw だったが、



平成 25 年度末までに学校 106 校を含む 141 施設 2,112kw となった。市内全体では平成 16 年度 2,000kw ほどが、10 年間で 13 倍の 26,213kw と拡大した。

「10 年間の時を経て、動物園に蒔かれた「太陽光発電の種」は、いま市内全体に広がっています」とお話しいただいた。

【札幌市円山動物園 10 年間のあゆみ】 札幌市円山動物園 豊田 臣憲様

円山動物園では 10 年の間にいろいろな変化があり、動物舎の改装なども行った。



例えばゴリラの動物舎改装では、コンクリート面を減らし、反射熱を減らす素材を用いる工夫をした。そのことで夏の暑い時期もゴリラが快適に暮らしている。

また「は虫類館」では、従来難しかった動物種それぞれが必要とする光・温熱・空気環境を年間通じて管理することができるようになり、展示しながら冬眠や繁殖が可能になるなど、種本来の生態を観察することができるようになった。園内サインの更新も進んでいる。家族みんなできつろいで楽しめて学びある動物園です。

【タイムカプセル「10 年後のわたしへ」宛てたお手紙をお返し】



10 年前にタイムカプセルへ託した「10 年後のわたしへ」宛てた手紙をタイムカプセルから取出した。10 年前小学生だった娘さんが今は大学生。10 歳の女の子の手紙には誕生した日の写真が入っていました。元気に成長したてるてる発電所の仲間が集まり、心温まる時間を共有することがで

きました。

【バックヤードツアー 再生可能エネルギー施設見学】

バックヤードツアーでは 40 名程が参加。自然エネルギーへの関心の高さが伺えた。アジアゾーンにある太陽光発電設備、雪冷熱設備、堆肥化設備について間近で解説いただいた。普段触れることのない設備の解説を受けて、参加者は興味深く聞き入

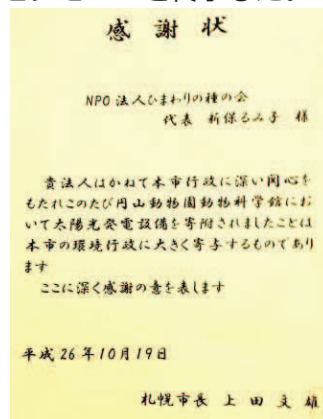
り、「実感が持てた」「しくみが良くわかった」「動物園でこのような施設のあることを知らなかったので驚いた」という感想の声が上がった。

堆肥化施設でできた"堆肥"を動物園様がお土産にご用意いただき、家庭菜園や観葉植物が好きな方にプレゼント。



【てるてる発電所譲渡式】

てるてる発電所を札幌市円山動物園へ譲渡。札幌市より感謝状を頂いた。山田成園長様よりご挨拶をいただき、セレモニーを終了した。



10周年記念セレモニー開催にご協力を賜りました札幌市環境局様、札幌市円山動物園様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

